

平成30年度第10回教育研究評議会議事要旨

日 時 平成31年1月9日（水）16時50分～15時56分

場 所 第1会議室

出席者 19名

和田学長, 江頭理事（総務・財務担当副学長）
鈴木理事（教育担当副学長）, 近藤副学長,
高橋評議員（保健管理センター所長）, 尾形評議員（言語センター長）,
佐野評議員（CGS教育支援部門長）,
プラート カロラス評議員（CGSグローバル教育部門長）,
穴沢評議員（国際連携本部長・商学科長）, 加地評議員（社会情報学科長）,
西永評議員（一般教育系学科主任）, 金評議員（現代商学専攻長）,
玉井評議員（アントレプレナーシップ専攻長）, 中島評議員（経済学科教授）,
坂柳評議員（商学科教授）, 片桐評議員（企業法学科教授）,
佐山評議員（社会情報学科教授）, 中川評議員（一般教育系教授）,
山田評議員（言語センター教授）

公欠者 3名

松本評議員（経済学科長）, 平沢評議員（情報処理センター長）,
小林（友）評議員（企業法学科長）

欠席者 2名

李評議員（CGS産学官連携推進部門長）, 堺評議員（アントレプレナーシップ専攻）

議事に先立ち、和田学長から、事前に配付している前回（12月12日）開催の教育研究評議会の議事要旨の確認が行われた。

議題1. 教員の採用について

和田学長から、審議資料1（回収）に基づき、言語センター 英語（英語学）等担当教員の採用について以下のとおり提案があった。

- ・採用予定者 西口 純代（にしぐち すみよ）
- ・採用予定年月日 平成31年4月1日
- ・採用予定職種 准教授

提案後、審議が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題 2. 現代商学専攻長の選出について

和田学長から、現代商学専攻長の選出について、以下のとおり提案があった。

- 本日開催の現代商学専攻教授会において、金鎔基教授が選出され、承諾を得た。
- 現代商学専攻教授会の意見を尊重し、選出された金教授にお願いしたいと考えている。
- 次期現代商学専攻長の任期は、平成31年4月1日から平成33年3月31日までの2年間である。

その後、審議が行われ、教育研究評議会として、金教授を選出することが承認された。

議題 3. 小樽商科大学学則の一部改正（案）について

和田学長から、審議資料3に基づき、小樽商科大学学則の一部改正（案）について提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、本件については平成31年1月21日の役員会に附議する旨発言があった。

報告事項 1. 年俸制を適用する職員について

江頭商学研究科長から、報告資料1に基づき、年俸制を適用する職員について報告があった。

○次回開催等

次回の教育研究評議会は、2月8日（金）現代商学専攻教授会終了後に開催する予定である。

以 上